

企画推進事業

事業の概要

【事業の目的】

近年大雨や台風、地震などの災害が頻発している状況で災害発生時にドローンを活用することで早期に被害状況など現状の把握を行い、被害の拡大を防ぐ。

【事業の内容】

現在ドローン講習を委託しており、実務講習を受けることで職員のドローン操作技能者を増員している。

高度な技能を取得することにより全庁的な運用を行い、災害時における被害状況の把握や避難経路の確保などが可能となり緊急時の情報収集や情報伝達の正確さ・早期対応に活かしている。

事業費（うち交付金充当額）

525千円（262千円）

事業の効果

ドローンの活用により、災害時の状況把握以外にもドローンの多岐にわたる利用方法により通常目視出来ない視点から公共施設の管理や固定資産税に関する評価に役立てるなど様々な角度から利用をすることで、防災はもとより経費の節減にも繋がった。

事業の実施状況

ドローンの活用。



災害現場への接近は危険が伴うため、遠方から被害状況を撮影し、情報を共有。動画の撮影やズーム機能の活用により詳細な情報を取得できる。